

地理情報システム学会時空間 SIG / 秋田県立大学 建築・都市アメニティグループ

都市アメニティシンポジウム・研究発表展

(同時開催：秋田県立大学 都市アメニティ研究室・卒業・修了展)

■ ご案内

秋田県立大学が1999年に開学し、建築環境システム学科の都市アメニティ研究室は今年の3月末に8期目の卒業生と6期目の大学院生を世に送り出します。また、本年度に都市計画を専門とする助教が研究室メンバーに加わり、都市環境・計画の研究・教育体制も強化されました。

今回は、こうした都市アメニティ研究室の日頃の研究成果について市民、行政、研究者の皆様にご公表するとともに、それに基づいて今後の都市づくりについて広く議論する場として、2009年度卒業・修了展を開催いたします。展示内容は、学部生の研究・設計、修士生の研究、研究室の合宿及び社会活動、教員研究・活動です。

また、2月24日(水)には「地理情報システムの自治体業務への定着化」をテーマとするシンポジウムも開催致します。

この機会に、日頃お世話になっている皆様には研究成果を見て頂き交流を深めたいと思っておりますので、お越し頂ければ幸いです。



■ 日時、場所

【研究発表展】

- ・2010年2月26日(金)～28日(日) 午前10時～午後4時
- ・秋田市民交流プラザ「アルヴェ」1階 きらめき広場

【シンポジウム】

- ・2010年2月24日(水) 午前10時～午後4時50分
- ・秋田市民交流プラザ「アルヴェ」、多目的ホール

会場連絡先：秋田市東通仲町4-1 プラザ管理室 018-887-5308

■ 主催

地理情報システム学会時空間 SIG

秋田県立大学 建築・都市アメニティグループ

■ 後援

秋田市、由利本荘市(五十音順)

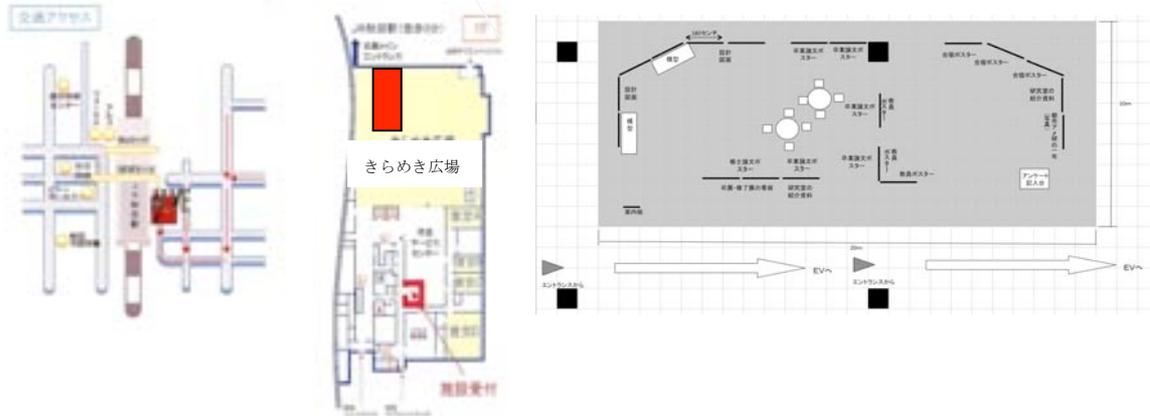
お問い合わせ

秋田県立大学 システム科学技術学部 建築環境システム学科
都市アメニティ研究室 山口邦雄
〒015-005 秋田県由利本荘市土谷字海老ノ口84-4
yamaguchi-k@akita-pu.ac.jp TEL:0184-27-2053

会場と主な展示内容等

1階 きらめき広場

2月26日(金)～28日(日) 10:00～16:00



【卒業・修了作品】

卒業設計

- 小田島慶晶 「沈黙の呼吸」
立花 葵 「tojiki の軌跡たち」

卒業論文

- 佐藤 祐衣 「時空間地理情報システムを用いた自治体業務における
平常時と災害時の連続性に関する研究」
土田 健太郎 「景観法制定を契機とする自家用広告物のコントロールの変化に
関する研究 ―景観計画と屋外広告物条例の連動に着目して―」
福田 恭史 「木造戸建住宅の LCA における自治体情報の利用と補完に関する研究」
中島 祥崇 「東北地方における「まちづくり NPO」の活動実態と事例に基づく有益
性の一考察 ―定款・アンケート調査と特定詳細調査を通して―」
藤原 克彰 「歩行者空間において私的利用に影響を及ぼすデザインの研究
―商業地のセットバック空間を対象として―」

修士論文

- 高山あずさ 「自治体 GIS を用いた戸建住宅の LCCO₂ 評価による
低炭素社会へのロードマップ作成支援に関する研究」

【研究室活動等】

- 夏合宿の活動成果(潟上市出戸浜地区におけるまちづくり活動)
研究室生の CAD 設計課題作品

【今年度の教員研究】

- 浅野耕一 「自治体向け全庁統合型時空間地理情報システムの導入と運用方法」
山口邦雄 「人口減少下における「市民まちづくり事業」の実態と
地域への波及に関する研究」
小川宏樹 「GIS を用いた局所的な人口動態の把握と研究の可能性」

2階 多目的ホール (シンポジウム)

2月24日(水) 10:00～16:50

- 10:00-11:00 高山あずさ(秋田県立大学)「自治体 GIS を用いた低炭素社会化政策の支援」
11:10-12:10 浅野耕一(秋田県立大学)「平常業務で使う時空間 GIS の災害時での活用」
13:10-14:10 畑山満則(京都大学)「時空間 GIS の導入と定着化を促進させる要素」
14:30-15:30 樫尾覚(株式会社アチカ)「自治体業務で使い易い時空間 GIS を目指して」
15:50-16:50 吉川耕司(大阪産業大学)「自律協調型時空間 GIS による安心安全の確保」